



2025年3月28日

各位

会社名 三菱ケミカルグループ株式会社
代表者名 代表執行役社長 筑本 学
(コード：4188 東証プライム市場)

[報道関係]
広報本部 メディアリレーション部
TEL. 03-6748-7140

問合せ先 [IR 関係]
IR 部
TEL. 03-6748-7120

田辺三菱製薬株式会社の譲渡に係る当社の会社分割に関するお知らせ

当社は、2025年2月7日付適時開示「田辺三菱製薬株式会社及びその子会社の異動に関するお知らせ」にて、当社の連結子会社である田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役：辻村 明広、上野 裕明、以下「MTPC」）を、Bain Capital Private Equity, LP（そのグループを含み、以下「ベインキャピタル」）が投資助言を行う投資ファンドが間接的に株式を保有する特別目的会社である株式会社BCJ-94の傘下に異動することを公表しましたが、その異動の方法について、本日開催の取締役会にて、会社分割により実行すること（以下「本会社分割」）を決議いたしましたので、お知らせいたします。

本会社分割の効力発生については、当社の定時株主総会での決議や国内外の競争法その他の法令等に基づき必要なクリアランス・許認可等の取得が完了することが前提条件となります。

1. 本会社分割の目的

2025年2月7日付適時開示「田辺三菱製薬株式会社及びその子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社は、MTPCをベインキャピタルの傘下に異動させることを決定しております。

本会社分割は、かかる異動を実施し、MTPCの全株式及び関連資産を株式会社BCJ-94に承継させることを目的として行うものです。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日	2025年3月28日
吸収分割契約締結日	2025年3月28日
株主総会基準日	2025年3月31日（予定）
株主総会決議日	2025年6月下旬（予定）
実施予定日（効力発生日）	2026年3月期第2四半期（予定）

(2) 本会社分割の方式

本会社分割は、当社を吸収分割会社とし、株式会社BCJ-94を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3) 当該会社分割に係る割当ての内容

本会社分割に際して、当社はベインキャピタルから約 5,100 億円相当の金銭交付を受ける予定です。ただし、最終的な対価の金額は契約に定める価格調整等を経て決定されます。

(4) 当該会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社が発行する新株予約権及び新株予約権付社債について、本会社分割による変更はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

本会社分割による資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

株式会社 BCJ-94 は、当社との間で締結した吸収分割契約に従い、MTPC の全株式及び関連する資産、その他の権利義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降において、株式会社 BCJ-94 が負担すべき債務については、履行の見込みに問題はないと判断しています。

3. 本会社分割に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本会社分割の決定に当たって公平性・妥当性を確保するため、当社の財務アドバイザーであるゴールドマン・サックス証券株式会社（以下「ゴールドマン・サックス」）に MTPC の価値に係る財務分析を依頼し、2025 年 3 月 24 日付の株式価値算定書（以下「GS 算定書」）を取得しております。

(2) 算定に関する事項

①算定機関の名称並びに上場会社及び相手会社との関係

ゴールドマン・サックスは、当社、MTPC 及びベインキャピタルの関連当事者には該当せず、本会社分割に関して重要な利害関係を有しておりません。

②算定の概要

ゴールドマン・サックスは、上記の GS 算定書において、ディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（以下「DCF 法」）を用いた分析を行っております。なお、DCF 法については本財務予測（(注)に定義します。）に基づいております。DCF 法において算定された MTPC の価値の範囲は以下のとおりです。

	算定結果
DCF 法	4,518 億円～5,451 億円

DCF 法では、ゴールドマン・サックスは、本財務予測に織り込まれた一定の前提に基づく MTPC の将来のフリー・キャッシュ・フローを現在価値に割り引いて MTPC の価値を分析しております。ゴールドマン・サックスが DCF 法に用いた本財務予測は、2025 年 3 月期から 2033 年 3 月期を対象とする 9 事業年度で構成されております。ゴールドマン・サックスが DCF 法に用いた 2025 年 3 月期から 2033 年 3 月期を対象とする本財務予測には、大幅な増減益を見込んでいる事業年度が含まれております。具体的には、2025 年 3 月期は、希望退職制度を実施したことに伴い退職金の支払い約 150 億円の発生を見込んでいます。さらに、2030 年 3 月期及び 2031 年 3 月期は、MTPC の主要製品の一領域における事業環境の変化に伴い、MTPC の製品ポートフォリオに変更が加わることを想定しており、コア営業利益ベースで前事業年

度に比べて約4割程度の減益が見込まれております。また、2032年3月期は、現在開発中のパーキンソン病治療薬の販売拡大により、コア営業利益ベースで前事業年度対比約4割程度の増益を見込んでおります。なお、本財務予測は、MTPC単独のものであり、また、本会社分割とそれに関連する取引（以下「本取引」）により実現することが期待できるシナジー効果を現時点において具体的に見積もることが困難であることから、当該シナジーを織り込んでおりません。

（注）ゴールドマン・サックスによるMTPCに関する財務分析及びGS算定書の作成を行うにあたっての前提条件、手続、考慮事項及び分析における制約事項に関する補足説明は以下のとおりです。

ゴールドマン・サックス及びその関連会社（以下「ゴールドマン・サックス・グループ」）は、様々な個人及び法人顧客のために、アドバイザー、証券引受、貸出及びファイナンス、自己勘定投資、セールス・トレーディング、リサーチ、投資顧問その他の金融及び非金融の業務及びサービスに従事しています。ゴールドマン・サックス・グループ及びその従業員、並びにこれらが管理する又は（共同若しくは単独で）投資若しくはその他の経済的利益を有するファンドその他の事業体が、当社、株式会社BCJ-94及びそのいずれかの関連会社並びに株式会社BCJ-94の関連会社であるベインキャピタルを含む第三者及びそのいずれかの関連会社（ポートフォリオ会社も含みます。）の証券、デリバティブ、ローン、コモディティ、通貨、クレジット・デフォルト・スワップその他の金融商品、又は本取引に係るいずれかの通貨及びコモディティにつき、常時、売買し、買い持ち若しくは売り持ちのポジションを取り、これらのポジションに対する議決権を行使し又は投資する場合があります。ゴールドマン・サックスは、本取引に関し当社の財務アドバイザーを務め、本取引の交渉に一定の関与をしました。ゴールドマン・サックスは、本取引に関するゴールドマン・サックスのサービスに対して報酬を受領する予定であるほか（報酬の一部は2025年2月7日に締結した本取引の売買契約（以下「本売買契約」）の締結を条件とし、またその主要な部分の支払いは本取引の完了を条件としています。）、当社は、ゴールドマン・サックスが要した一定の実費を負担すること及び財務アドバイザー業務に起因する一定の債務を補償することに同意しています。ゴールドマン・サックス・グループは、当社、MTPC、株式会社BCJ-94、ベインキャピタル及び／又はそれらの関連会社やポートフォリオ会社に対しても、財務アドバイザー及び／又は証券引受業務を提供してきており、ゴールドマン・サックス・グループの投資銀行部門は以下を含むサービスに関して報酬を受領しており、また、受領する可能性があります。また、ゴールドマン・サックス・グループは、将来、当社、MTPC、株式会社BCJ-94、ベインキャピタル及びそれらの関連会社、並びに関連するポートフォリオ会社に対して、財務アドバイザー及び／又は証券引受業務を提供する可能性があります。さらに、ゴールドマン・サックスの関連会社において、ベインキャピタル及びその関係する会社やポートフォリオ会社との共同投資を適宜行っており、ベインキャピタルの関連会社のリミテッド・パートナーシップ持分への投資も適宜行っている可能性があります。また、今後これらの投資を行う可能性もあります。

GS算定書の作成にあたり、ゴールドマン・サックスは、本売買契約、MTPCの2024年3月31日に終了した直近5事業年度の監査済み財務諸表、MTPCの2024年12月31日に終了した直近3事業年度の未監査四半期財務諸表、MTPCの経営陣が作成し、ゴールドマン・サックスによる使用につき当社の了承を得た、MTPCの一定の内部財務分析及び予測（以下「本財務予測」）等を検討しました。また、ゴールドマン・サックスは、MTPCの過去及び現在の事業・財務状況並びに将来の見通しに関する評価について当社及びMTPCの経営陣と協議をし、MTPCの財務情報に関する情報の一部を他の公開会社の類似の情報と比較したほか、ゴールドマン・サックスが適切と思料するその他の調査と分析を実施し、その他の要因を考慮しました。

財務分析の実施並びにGS算定書の作成にあたり、ゴールドマン・サックスは、ゴールドマン・サックスに対して提供され、ゴールドマン・サックスが聴取し又はゴールドマン・サックスが検討した財務、法務、規制、税務、会計その他の情報全ての正確性及び完全性について、当社の同意に基づき、これに依拠し、また、これを前提としており、これらについて何ら独自の検証を行う責任を負うものではありません。ゴールドマン・サックスは、当社の同意に基づき、本財務予測が、当社の経営陣が現時点で得られる最善の予測及び判断に基づき合理的に作成されたものであることを前提としています。ゴールドマン・サックスは、当社及びMTPC並びにそれらの子会社の資産及び負債（偶発的なもの、派生的なもの又はその他の貸借対照表に計上されない資産及び負債を含みます。）について独自の評価又は鑑定を行っておらず、かかる評価書又は鑑定書も入手していません。

GS算定書は、本取引を行うための基礎となる当社の経営上の意思決定や当社がとりうる他の戦略的手段と比較した場合における本取引の利点について見解を述べるものではなく、また法務、規制、財務又は会計に関する事項についていかなる見解を述べるものではありません。ゴールドマン・サックスは、本売買契約又は本取引における他の条件又は側面、あるいは本売買契約において企図され又は本取引に関連して合意又は修正されるその他合意又は法律文書に関するいかなる条件又は側面（本会社分割、他の可能性のある取引形態と比較した場合における本会社分割ストラクチャーの選択、当社の継続的な義務、あるいは当社又はMTPCのいかなる種類

の有価証券の保有者、債権者又はその他関係者にとっての本取引の公正性及び本取引に関連して受領する対価を含みます。)についても、見解を述べるものではなく、また、ゴールドマン・サックスは、本売買契約に基づき本取引において当社に支払われる譲渡価格に関連するか否かを問わず、本取引に関連して当社又はMTPCの役員、取締役、従業員等に対して支払われる又は支払われるべきあらゆる報酬の金額や性質の公正性又はこれらの者の階級についての見解を示すものではありません。また、ゴールドマン・サックスは、当社の普通株式の将来の取引価格やクレジット市場、金融市場及び株式市場の変動が当社、MTPC又は株式会社BCJ-94あるいは本取引に与える潜在的な影響、または、本取引の、当社、MTPC又は株式会社BCJ-94のそれぞれの債務についてその支払期日における弁済能力に与える影響について、何らの意見を表明するものではありません。GS算定書は、必然的に、当該日時点の経済環境、金融環境及びその他の状況、並びに、当該日時点においてゴールドマン・サックスに提供された情報に基づいており、ゴールドマン・サックスは、当該日以降に発生するいかなる事情、変化又は事由に基づいても、GS算定書を更新又は改訂する責任を負うものではありません。ゴールドマン・サックスのアドバイザー・サービス及びGS算定書は、当社取締役会が本取引を検討するにあたっての情報提供及びかかる検討の補佐のみを目的として提供されたものであり、GS算定書は、当社の株主が本取引に関する議決権の行使に対して何らかの推奨するものではありません。GS算定書は、必ずしも部分的な分析又は要約の影響を受けやすいものではありません。GS算定書を全体として考慮することなく一部またはその要約を選択することは、GS算定書が依拠するプロセスについての不完全な理解をもたらすおそれがあります。また、GS算定書は、何らかの意見を構成するものではなく、当社取締役会、当社証券の保有者又はその他の者による議決権又は行動に対して何らかの推奨を行うものでもありません。

3) 上場廃止となる見込みおよびその事由

本会社分割により、当社が上場廃止となる見込みはありません。

4. 本会社分割の当事会社の概要

【分割会社】

(1)	名 称	三菱ケミカルグループ株式会社	
(2)	所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号	
(3)	代表者の役職・氏名	代表執行役社長 筑本 学	
(4)	事 業 内 容	グループ会社の経営管理（グループの全体戦略策定、資源配分など）	
(5)	資 本 金	500 億円	
(6)	設 立 年 月 日	2005 年 10 月 3 日	
(7)	発 行 済 株 式 数	1,506,288,107 株	
(8)	決 算 期	3 月 31 日	
(9)	従 業 員 数	(単体) 501 人	
(10)	主 要 取 引 先	三菱ケミカル株式会社 日本酸素ホールディングス株式会社	
(11)	主 要 取 引 銀 行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社みずほ銀行	
(12)	大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	16.70%
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人) 株式会社みずほ銀行決済営業部	7.35%
		株式会社日本カストディ銀行信託口	6.69%
		明治安田生命保険相互会社 (常任代理人) 株式会社日本カストディ銀行	4.52%
		日本生命保険相互会社 (常任代理人) 日本マスタートラスト信託銀行株式	2.98%
		会社	
		J P モルガン証券株式会社	2.18%

	STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234 (常任代理人) 株式会社みずほ銀行決済営業部	1.94%		
	株式会社日本カストディ銀行信託口4	1.56%		
	太陽生命保険株式会社	1.32%		
	JP MORGAN CHASE BANK 385781 (常任代理人) 株式会社みずほ銀行決済営業部	1.27%		
(13) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (連結・IFRS)				
	決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
資	本	合	計	
				1,844,319百万円
資	産	合	計	
				5,573,871百万円
1株	当	り	親	会
				社
				所
				有
				者
				帰
				属
				持
				分
				1,026円03銭
売	上	収	益	
				3,976,948百万円
コ	ア	営	業	利
				益
				272,342百万円
営	業	利	益	
				303,194百万円
税	引	前	利	益
				290,370百万円
親	会	社	の	所
				有
				者
				に
				帰
				属
				す
				る
				当
				期
				利
				益
				177,162百万円
基	本	的	1	株
				当
				り
				当
				期
				利
				益
				124.68円
1	株	当	り	配
				当
				金
				30.00円
				30.00円
				32.00円

【承継会社】

(1)	名 称	株式会社BCJ-94
(2)	所 在 地	東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 杉本 勇次
(4)	事 業 内 容	1. 会社の株式又は持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理する業務 2. 上記1に付帯関連する一切の業務
(5)	資 本 金	5千円
(6)	設 立 年 月 日	2025年1月17日
(7)	発 行 済 株 式 数	10,000株
(8)	決 算 期	12月31日
(9)	従 業 員 数	該当事項はありません
(10)	主 要 取 引 先	該当事項はありません
(11)	主 要 取 引 銀 行	該当事項はありません
(12)	大株主及び持株比率	株式会社BCJ-93 100% (自己株式を除く)
(13)	分割会社との関係	
	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

医療用医薬品を中心とする医薬品の製造・販売

(2) 分割する部門の経営成績 (2024年3月期)

売上高 437,364 百万円

コア営業利益 56,208 百万円

親会社の所有者に帰属する当期利益 56,403 百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格 (2024年3月31日現在)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	580,610 百万円	流動負債	122,968 百万円
非流動資産	381,878 百万円	非流動負債	34,813 百万円
合計	962,488 百万円	合計	157,781 百万円

(注) 分割する資産、負債の金額は、上記金額に本会社分割の効力発生日前日までの増減を加除した上で確定いたします。

6. 会社分割後の状況

本会社分割後、当社及び株式会社 BCJ-94 の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はない見込みです。

7. 会計処理の概要

本会社分割にかかる会計処理は企業結合会計基準上の「譲渡」に該当いたします。

8. 今後の見通し

当社定時株主総会において本会社分割に係る決議が成立した後は、MTPC 及び同社の子会社等の事業を非継続事業に分類する予定です。また、本会社分割に関連する損益として、2026年3月期第2四半期に約950億円（非継続事業からの税引前利益）を計上する見込みですが、これは2024年12月末実績に基づいた予測値であり、実際の数値とは異なる可能性があります。今後、公表すべき事項が発生した場合には、速やかに公表いたします。

なお、2025年3月期においては、本会社分割による当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

(参考) 当期連結業績予想 (2024年11月1日公表分) 及び前期連結実績

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
当期連結業績予想 (2025年3月期)	4,470,000	290,000	218,000	112,000	52,000	36.54
前期連結実績 (2024年3月期)	4,387,218	208,116	261,831	178,439	119,596	84.07